



学校だより

はくれい

白山市立白嶺小学校
白山市立白嶺中学校
第18号
令和6年1月19日



今週16日(火)と17日(水)の2日間にわたって、県中学校スキー大会が開催されました。白嶺中学校の選手皆が大活躍した結果、とても優秀な成績を収めることができました。これまでの陸トレや雪上練習など頑張ってきたことが実を結びました。全国中学校スキー大会の予選を兼ねていましたので、出場資格を獲得できた人は、全国の舞台でさらに活躍することを期待しています。燃やせ白嶺魂!

表彰披露

◎第73回石川県中学校スキー大会(1/16~17)

【アルペン ジャイアントスラローム競技】

- | | | |
|------|------|------------|
| 中学男子 | 第1位 | 下 照英 (2年) |
| | 第2位 | 山本 隆次 (1年) |
| | 第3位 | 殊才 鳳作 (2年) |
| | 第6位 | 中野 将陽 (2年) |
| 中学女子 | 第7位 | 宮腰 心音 (2年) |
| | 第8位 | 宮崎 風花 (2年) |
| | 第9位 | 宮崎 愛永 (2年) |
| | 第10位 | 栗多 杏 (1年) |



【アルペン スラローム競技】

- | | | |
|------|-----|------------|
| 中学男子 | 第1位 | 山本 隆次 (1年) |
| | 第2位 | 下 照英 (2年) |
| | 第4位 | 殊才 鳳作 (2年) |
| | 第9位 | 中野 将陽 (2年) |
| 中学女子 | 第6位 | 宮腰 心音 (2年) |
| | 第7位 | 宮崎 風花 (2年) |
| | 第8位 | 宮崎 愛永 (2年) |



アルペン総合優勝

ノルディック総合優勝

男子総合優勝

【クロスカントリー クラシカル競技】

- | | | |
|------|------|------------|
| 中学男子 | 第1位 | 辻 悠心 (2年) |
| | 第2位 | 永井 貫太 (1年) |
| | 第3位 | 加藤 尊勝 (1年) |
| | 第7位 | 新田 葵 (2年) |
| | 第13位 | 山田 航 (1年) |
| 中学女子 | 第3位 | 合田 美琴 (1年) |
| | 第4位 | 織田 恵 (2年) |



【クロスカントリー フリー競技】

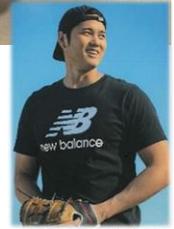
- | | | |
|------|------|------------|
| 中学男子 | 第1位 | 辻 悠心 (2年) |
| | 第2位 | 永井 貫太 (1年) |
| | 第3位 | 加藤 尊勝 (1年) |
| | 第7位 | 新田 葵 (2年) |
| | 第9位 | 葛西 弘樹 (2年) |
| | 第16位 | 山田 航 (1年) |
| 中学女子 | 第2位 | 合田 美琴 (1年) |
| | 第4位 | 織田 恵 (2年) |



ついに、白嶺にも届きました！“大谷グローブ”

アメリカのメジャーリーグで活躍する大谷翔平選手から、ついにグローブが届きました。16日（火）の白嶺っ子集会で初お披露目。箱をみただけで「もしや？」と気づく人もいましたが、大谷選手のサインが入ったグローブが実際に出てくると、子どもたちから歓声が上がり、笑顔で溢れました。

今後はお昼休みを中心に、希望する児童が自由に使えるようにしたいと思います。しかし、今回は、もう一つ感動したことがあります。それは、同封されていた大谷選手のお手紙です。引用します。



【写真は同封ダグより】

「ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

（略）

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

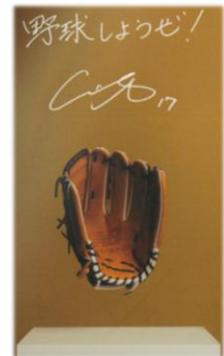
それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平 』



- ① 努力を重ね、自分自身が充実した人生を送っていること。
- ② このグローブがみんなに夢を与え、勇気づけるシンボルとなって欲しいと願っていること。そして、なにより
- ③ グローブをプレゼントできることに「感謝」したいと考えていること。

①のことも②のことも、さすがだなあと感心するのですが、こんなに偉業を成し遂げた今でも、誰かの役に立てることに「感謝」している大谷選手の「生き方」に感動しました。

夢を叶えるために自分自身で懸命な努力を重ね、大活躍し、今はこんなに世界から注目されていてもなお、人に感謝し、チャンスに感謝し、他人の幸せを願っているのです。

昨年のWBCで優勝に大きく貢献した姿は、印象深く記憶に残っていますが、野球の神様に微笑んでもらえる理由が分かる気がしました。

白嶺っ子の皆さん、大谷選手がくださったグローブに触れてみて、使ってみて、大谷選手の思いを受け取ってください。そして、いつかあなたがあなたの夢を叶えたなら、より一層周りに感謝し、その思いを広げていってください。



【大谷翔平選手及びサインの写真は同封ダグより】